

丹沢：四十八瀬川 小草平ノ沢

- ◆日程 2018年6月3日(日)
- ◆メンバー L：佐藤(俊)、前田、渡辺(由)、大山、小林(悦)、須田
- ◆天候 曇りのち晴れ

短時間でも滝の数が多い小草平沢の沢登りです、同じ日に歩荷レースが開催、9:00 スタートで我々も同じく大倉をスタートしました、初めて沢登りに挑む小林悦さん、渡辺由さん、岩登りでは3月にモミソ岩に行っています、たぶん滝も大丈夫でしょう、大山さんも沢登りに積極参加です、ほかに前田さん、須田さん、佐藤俊の6人パーティでの山行です。

二俣から入溪、勘七沢を左に見ていよいよ小草平沢のF1滝5m、続いて4m+3m+5m滝、小林さん、渡辺さんともに問題なく登れています、幸先のいい感じがします。

小さな滝を2~3個越えて、4m滝で小休止と懸垂下降の練習をします、支点の木が少し離れているのでロープ20mと30mを繋ぎます、下降するときロープが伸びるので少し注意しながら降りました、こちら全員問題なく出来ています。

ここからピッチを上げて次々に小滝を登ります、上半身は完全に濡れていますが天気が良いので気になりません。

核心7m滝は前田さんにリードで行ってもらいました、斜面の木から支点が出ておりパラパラと小石が滝に落ちていました、右凹角に取り付くとヘルメットにも小石が当たります、右足がホールドにかかるかが勝負です、全員直登できました、凄いです。

水が枯れて間もなく、稜線から登山道が見える詰めを登ります、呼吸を整えて一気に登山道に出ました、お疲れ様でした。

反省会は居酒屋 晩頂(Open 16:30~)、ぶり大根の荒煮物が最高です。(記：佐藤俊)

CT：大倉バス停 9:00 - 西山林道 - 二俣 10:20/10:45 - 小草平沢 - 堀山 15:00
- 大倉バス停 16:30

